

2012 年度一般社団法人日本液晶学会第 3 回理事会 議事録

日時：2013 年 3 月 30 日（土）11：00～16：40

場所：日本液晶学会事務局（株）アドスリー 会議室

出席：中村尚武、奥村治彦、高津晴義、菊池裕嗣、森武 洋、石原將市、高頭孝毅、（敬称略）
能勢敏明、分元博文、氏家誠司、遠藤秀幸、陶山史朗、木村宗弘、平野幸夫

欠席：川月喜弘、多辺由佳、海田由里子

オブザーバー： 福田幹夫、諸星宗一（（株）アドスリー，事務局）

総務委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 第 2 回～第 4 回のメール審議を行い、いずれも可決・承認された。

[審議事項]

1. 委員会の統廃合について

以下の 2 点が承認された。

- ・ 現在の理事 17 名から 13 名への縮小を 2 年掛けて段階的に行う。
- ・ 「編集」と「情報」を統合、「会員」は「総務」と「行事」へ業務を移管させ廃止、「研究」は新たに発足させる「国際」と統合させる。

2. 次年度役員数について

2013 年度役員 理事（会長含む）： 15 名（継続 8 名＋改選 7 名）

監事 2 名（継続 1 名＋改選 1 名）

とすることが承認された。

3. 協賛依頼のメール審議について

経済的負担が無い新規協賛依頼については、会長、副会長、総務理事の計 5 名で判断し、依頼者にその旨回答することが承認された、

財務委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 国際学術活動資産（第 1 回アジア液晶会議）会計報告書の作成状況について

第 1 回アジア液晶会議の会計報告書については、現在作業をほぼ終了し事務局において確認を行っている段階であり、事務局での確認後に、事業終了後 4 か月の期限である 4 月 18 日までに事業報告書と会計報告書を提出することが報告された。

[審議事項]

1. 2013 年度以降の会計士との契約の打ち切りについて

一般社団法人化に伴って 2011 年 12 月より会計士事務所との顧問契約について、顧問契約を 2013 年 6 月末までとし、本年度決算処理終了後に契約を終了することが承認された。

2. 第 1 回アジア液晶会議の収支黒字分 100 万円の国際学術活動資産への返戻について

第 1 回アジア液晶会議の収支黒字分の内、供与額である 100 万円を国際学術活動資産委返戻し、100 万円を超えた黒字分については一般会計の黒字分とすることが承認された。

編集委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 会誌発行はスケジュール通り順調に推移している。総頁数は各号平均で 80 頁以内となり経費削減目標達成の見込み。
2. 壮光舎印刷（株）との業務委託契約締結（記事.pdf 販売に係わる条項を含めて、新たに契約）

[審議事項]

なし

情報委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. Web 作業関係
 - ・ 2013 年度日本液晶学会討論会・講演会日程等の Web 掲載(2 月)を行った。
 - ・ 2012 年度日本液晶学会討論会・講演会報告の Web 掲載を行った。
 - ・ 2012 年度サマースクール報告の Web 掲載を行った。
 - ・ その他 ML メンテナンス、掲示、アナウンス、ニュースレターなど通常の作業を行った。
2. 日本液晶学会討論会予稿集の公開について
 - ・ 経費等の調査を行い、いくつかの案を検討した。(要審議)
3. 英文 HP について
 - ・ 経費の調査を行った。(要審議)

[審議事項]

1. 日本液晶学会討論会の予稿集公開法について（承認）
 - ・ CiNii を活用する方向で進めることとなった。
 - ・ なお、有料公開の非会員有料料金は 200 円とする。
2. 英文 HP について（承認）
 - ・ HP 作成経費として経費が発生する。
 - ・ 英文添削の経費発生の可能性もある。

行事委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 日本液晶学会討論会
 - 1) 2013 年 9 月 8 (13 時) ~10 日 (15 時), 大阪大学 豊中キャンパス
 - 2) 日本液晶学会と大阪大学基礎工学部の共催を検討中.
 - 3) 懇親会 9 日 (月)
 - ・ 場所 : 大阪大学豊中地区 3 階食堂

2. サマースクール

- 1) 2013年7月25日(木)～27日(土), むさしのグランドホテル(埼玉県上尾市原市315)
- 2) 校長: 遠藤秀幸(日産化学工業株式会社)、実行委員長: 木村宗弘(長岡技術科学大学)
- 3) 講義内容検討中

[審議事項]

1. 2014年以降の日本液晶学会討論会開催地を下記を前提に検討することとなった。

2014年 地方 — 2015年 大阪 — 2016年 東京

2. 日本液晶学会討論会関係日程予定

- 1) 発表申込期間 5月10日(金)～5月29日(水)
- 2) 予稿集原稿 7月1日(月)～7月21日(日)
- 3) 事前参加登録 7月22日(月)～8月7日(水)
情報を学会誌7月号に掲載予定(7月25日発行)
- 5) 予稿集CD発送 8月28日(月)

3) サマースクール関係

- 1) 参加申込受付 5月13日(月)～6月25日(火)

会員委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 会員数の確定(2013年2月28日現在)
2. 会員数の推移(2012年1Q～2013年1Q)
3. 学会パンレット改訂

2013年3/6第4回メール採決にて、改訂内容(及び印刷)についてご承認をいただき、新規写真掲載や記載事項の改訂等を行った。

4. 会費納入者への働きかけ

2013年1月31日、事務局からメールにて2年、3年会費滞納者(休会、退会候補者)への働きかけを実施した。

[審議事項]

1. 2013年2/28までの入退会者、ならびに2013年1/1～2/28の正会員入会者の承認について(承認)
2. 2013年2/28時点での会費未納に伴う退会該当者の退会承認について(承認)
3. 2013年2/28時点での会費未納に伴う休会該当者の休会承認について(承認)

研究委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. フォーラム研究会活動

1. 1 液晶化学・材料フォーラム講演会
「ソフトな固体に液晶材料の可能性を探る」

日時: 2012年12月7日(金) 13:30～17:00

場所: 中部大学リサーチセンター

参加費:

正会員 2000円

非会員 4000円

学生 無料

参加人数 58名 (正会員:12、非会員3、学生39、講師4)

プログラム (講師敬称略)

13:30～13:35 開会・趣旨説明

13:35～14:10 鈴木正浩 (信州大学大学院 総合工学系研究科)

「低分子ゲル化剤の応用ーバイオからエレクトロニクスまでー」

14:10～14:45 間宮純一 (東京工業大学 資源化学研究所)

「架橋液晶高分子のフォトメカニクス」

14:45～14:55 休憩

14:55～15:30 吉尾正史 (東京大学大学院 工学系研究科)

「機能性液晶ゲルの開発と展開」

15:30～16:15 安積欣志 ((独)産業技術総合研究所 健康工学研究部門)

「高分子アクチュエータ」

16:20～ 学生による研究紹介 (ポスター形式)

懇親会 (講演会終了後～18:30、参加費 (予定) : 学生以外 3000円、学生 1000円)

2. 今後の予定

2. 1 物理物性フォーラム 開催を前提に、テーマや時期を検討中
2. 2 フォトニクス光デバイスフォーラム/液晶ディスプレイフォーラム合同講演会
テーマは”ディスプレイ以外での液晶応用に関する勉強会(仮)”
レーザー, 回折格子, レンズの原理と作製方法等)
開催予定日: 11月～12月の開催希望し、関係者に交渉をこれから行う
2. 3 液晶化学・材料フォーラム 合同開催を模索中
2. 4 ソフトマター研究フォーラム 検討中
2. 5 分子配向エレクトロニクスフォーラム 地方開催も含め検討中
2. 6 フォトニクス光デバイスフォーラム 勉強会開催予定: 9月7日 (土)

[審議事項]

なし